

01 教会ニュース

「美しい天国を表現したいです」
教会行事の時に聖殿を美しく飾るデザイン宣教会とシャロン宣教会のかぐわしい愛の香を伝える。

02 いのちのみことば_十戒シリーズ3

【主】の御名を、みだりに唱えてはならない。
神を心から尊ぶなら、その御名をみだりに唱えないはずであり、すべてのことに神を恐れ祝福される。

03 企画特集

こうすれば答えられます
神の子どもとされた特権と祝福を思いきり受けて生きるには？必ず知っておくべき、神様に答えられる秘訣を紹介。
支教会1月スケジュール

04 証し

「悲しみが喜びに変わりました」
主に会って望みのうちに生きていく韓国のパク・インシク執事とイ・ジェロク牧師の祈りで娘が女の子を授かった日本の杉浦春子執事の証し。

万民ニュース

第146号 2014. 12. 28.
MANMIN NEWS
TEL: 82-2-818-7063
www.manmin.org

聖殿を美しく飾る主の花嫁たち

デザイン、シャロン宣教会が中心になり女性、青年、カナン宣教会、中高生、子どもたちも参加



神様を愛するがゆえに主のからだなる聖殿を愛して、賜物を活用して喜んで聖徒に仕えている人たちがいるので、クリスマス、収穫感謝祭、イースター、創立記念行事などの行事がさらに美しく豊かだ。その手が届けば、あちこちが天国のフォトゾーンに変身、幸せな日の思い出をカメラに収めようとする聖徒たちの笑い声があふれる。

「2014年クリスマスイルミネーション・ライトアップ式」を前に、万民中央教会の各機関で主を愛する聖徒たちがツリーを飾った。GCN放送を通して韓国だけでなく全世界の聖徒が参加するこの式は「天国」をテーマに最も美しい天国、新しいエルサレムに来ているような気分をプレゼントしてくれた。

本聖殿内部はデザイン宣教会と施設管理局が、本聖殿ロビーと第3聖殿は青年宣教会が、聖殿外部はシャロン宣教会が、第2、6聖殿はカナン宣教会が、第4聖殿は子ども教会学校が、第5聖殿は中高生部がツリーのデコレーションで主に感謝の香をささげ、車両局と教会職員も協力した。

特にデザイン宣教会とシャロン宣教会はクリスマスだけでなく、いろいろな行事の時、教会内外を美しく飾り、神様に栄光を帰し聖徒たちに幸せを加えている。

美術宣教会として始めたデザイン宣教会は1994年9月、美術の専攻者と関連業種に勤める聖徒たちが創立やクリスマスなどの教会行事の時に舞台や講壇を飾ること、ツリーのデコレーションなどから活動を始めた。その後、2000年にデザイン宣教

会と名前を変え、おもにイースター、教会創立、クリスマスの時に内部の装飾を担当しているだけでなく、夏のキャンプ、教育などの教会行事や集まりで奉仕している。

現在は美術やデザインに才能のある高校生、大学生、会社員など多様な年齢層の聖徒が活動している。イ・ジンシル姉妹は「たいしたものではないようだった自分の賜物で神様に何かをさせていただいているということが感謝です。徹夜で奉仕しても幸せで、次の日疲れることもありません。これからのカナン時代に、多様な分野のデザイン企画やキュレーターなど、夢が多いです」と語った。

2015年度のデザイン宣教会会長チェ・ミンギョン執事は「この奉仕が信仰の成長にとっても役に立ちました。これを通して会社でも認められて、売り上げが増える祝福もいただきました。会員たちも合格や就職、奨学金をいただくなど、恵みがあふれています」と述べた。また「私たちが担当している本聖殿内部のデザインは教会のイメージに大きい影響を与えるので、知識もたくさん必要です。ですから関連分野の勉強も続けています」と付け加えた。

2001年に始まったシャロン宣教会は多様な材料と小物を使って教会創立、クリスマス、ムアンの甘い水記念行事などで美しい作品を展示している。部長イム・ナコン長老の暖かい仕えに支えられて、会員たちは神様が尊い賜物を下さって奉仕できることそのものが感謝だと言い、神の国に自分の時間と物質、誠意を惜しみなくささげている。

シャロン宣教会会長イ・ギョンウン勸士は「私たちは集まれば幸せになります。お互いを大切に思って神様に奉仕していますから、すべてが順調に行くようにくださるのを経験しています」と語った。百日を定めて祈っているうちにシャロン宣教会に導かれたという副会長ハン・スッキ勸士は「私たちの手が神の国に少しでも助けになればという心で楽しく仕えさせていただいていますから、信仰も加えられて、神様が子どもたちもちゃんと育ててくださいました」と述べた。

この他にも、シャロン宣教会の会員は物質の祝福、家の祝福、健康の祝福など、大小の証しがあふれていて、奉仕を通して心が広くなり、たましいに幸いを得る体

験もしている。

また、シャロン宣教会はカナン聖殿時代に備えて、世界的な教会に似合う、さらにレベルの高い作品で栄光を帰すというビジョンの実現のために、ウッドクラフト、フラワーアレンジメント、バルーンアート、コンピュータグラフィックなどを勉強し、博覧会や展示会を観覧して美的センスを磨くことにも励んでいる。

このように尊い賜物で神様に栄光を帰して聖徒に幸せをプレゼントしているデザイン宣教会とシャロン宣教会は、主が下さった愛で互いの欠けているところを満たし合いながら、主にあって一つになった美しい心を耕している。今後迎えるカナン聖殿時代により大きい活躍を期待し、主のための汗と熱情が天国の家に美しい宝石として刻まれるように願う。

また、女性宣教会総連合会は毎年、収穫感謝主日に数百種の穀物と果物、野菜など、最上の実で講壇を飾り、祝福して下さった神様に感謝と栄光を帰している。また、礼拝局美化部は毎週フラワーアレンジメントで講壇を飾って神様にささげ、聖徒に霊的な感動を与えている。

「神、【主】の御名を、みだりに唱えてはならない。」



堂会長イ・ジェロク牧師

「あなたは、あなたの神、
【主】の御名を、
みだりに唱えてはならない。

【主】は、御名をみだりに唱える者を、
罰せずにはおかない。」
(出エジプト記20:7)

辞書では、「みだり」とは「①(規制などを受けずに)勝手気ままなさま。ほしほし。②考えの浅いさま。思慮のないさま。無分別。」と定義しています。したがって「【主】の御名を、みだりに唱える」とは、聖なる神の御名を正しく使わないで、不敬虔にむなしく使うことを意味しています。

それなら、神である【主】の御名をみだりに唱えることがなぜ罪になるのでしょうか？具体的な理由を三つ調べてみましょう。

第一、創造主なる神を信じないことだからです。

人生と万物の意味を考察するという哲学者の中に「神は死んだ」と言った人がいるし、一般の人の中にも「神はいない」という言葉をむやみに使う人がいます。

以前、ソ連のある宇宙飛行士は「私はまわりを見渡したが、神は見当たらなかった」と言いました。しかし、アメリカの宇宙

飛行士はほとんど神のご臨在を体験したと告白したのです。宇宙飛行士なら、自分が探検した空間が全体の宇宙に比べてどれほど小さいかをよく知っているはずなのに、極めて微小な宇宙空間を探検して、すべての宇宙を造られた神がいらないと言うなら、どれほど愚かなことでしょうか。

〈詩篇53:1〉に「愚か者は心の中で『神はいない』と言っている。彼らは腐っており、忌まわしい不正を行っている。善を行う者はいない。」とあります。謙虚な心で天地万物を見る人は、その中にいくらかでも創造主なる神の証拠を見つけることができます(ローマ1:20)。

また、数多くの伝道者が生ける神と主イエス・キリストを伝えて知らせてくれます。それでも自ら心を頑なにして神を信じないのに、神についてむやみに口にすると、神がどうして罪がないと言われるのでしょうか。

二、神を侮ることだからです。

「侮る」とは、相手を見下げて軽んじるという意味です。恐れ多くも創造主なる神を侮ったのに、罪がないと言える人はどこにいるのでしょうか。

〈詩篇96:4〉には「まことに【主】は大いなる方、大いに賛美されるべき方。すべての神々にまさって恐れられる方だ。」とあり、〈出エジプト33:20〉に「あなたはわたしの顔を見ることはできない。人はわたしを見て、なお生きていることはできないからである。」とあるほど、神は大いなる偉大なお方です(第一テモテ6:16)。

被造物である人も、親や尊敬する人の名前をむやみに呼ばないし、どうしても名前を言わなければならない時は敬称をつけて表現します。それで、一時、イスラエル人は聖書に【主】という名が出てくると、その御名を直接言わないように「アドナイ」すなわち「わが主」と読むなど、神の御名を口にすることさえ控えたと言われています。

ところが、今日、神を信じるという人の中でも、神を侮って、何の益にもならない冗談を言いながら聖書の節をとんでもない引用の仕方をしたりします。「ことばは神」であるので、聖書のみことばをないがしろにするなら、これは神を侮るようなものです。

また、神の御名を借りて偽りを言うことも、神を侮ることでもあります。たとえば、自

分の思いの中で浮かんだことを「神様が御声を聞かせてくださった。聖霊が働きかけられた」と神の御名を挙げるなら、ひどく礼義に反することです。

神は人の子らの心と思い、すべての言葉と行いを知っておられ、行ったとおりにさばかれます。これを信じるなら、恐れ多くもその方の御名をみだりに唱えることで【主】を侮る罪を犯すことはできないのです。

ここで一つ覚えておくことは、神を恐れる人は、神の御名を口にする時だけでなく、神と関連があるあらゆる分野でも謹んで自制するようになるということです。

たとえば、聖書に向かったり引用する時も、敬虔な心をもってします。また、聖殿と聖なる物を大切に注意深く扱い、神の財政も正確に執行します。仮に教会のコップや聖殿の窓ガラスをうっかり割ったとすれば、知らないふりをしてやり過ごすではありません。いくらさいな物でも、神のものとして聖別されているからです。

また、神が力を授けて認めておられる人や聖霊のみわざについて語る時も、肉の思いによってさばいたり、無礼なことを言ったりしないように身を慎みます。神を尊んで恐れる人なら、神に属するすべてのことも敬虔に扱うのです。

第三、神の御名を借りて偽りを言うことだからです。

旧約聖書を読むと、にせ預言者たちがたびたび神のみことばだ、預言だと告げて、民を惑わしたことがありました。こういう人について、神は〈申命記18:20〉で「ただし、わたしが告げよと命じていないことを、不遜にもわたしの名によって告げたり、あるいは、ほかの神々の名によって告げたりする預言者があるなら、その預言者は死ななければならない。」と仰せられています。

恐れ多くも神の御名を借りて偽りを言うこと、その罪は死刑に当たり、これは自分でさばきを招くことなのです(黙示録21:8)。また、神の御名によって偽って誓い、それを守らないことも、神の御名によって偽りを言って、その御名をみだりに唱えることです。

〈レビ記19:12〉に「あなたがたは、わたしの名によって、偽って誓ってはならない。あなたの神の御名を汚してはならない。

わたしは【主】である。」とあるとおりなのです。ところが、神を信じる人の中でも、神の御名によって偽りを言うことがあります。たとえば、神のみわざでもないのに「祈っているうちに聖霊の声を聞いた。神様がつかさどって成し遂げられた」と習慣的に言うのです。

もちろん、神の子どもなら聖霊の声を聞いて導かれなければならないませんが、神の子どもだからといって、誰でも聖霊の声を聞くのではなく、罪を捨てて心を真理で満たすほど、だんだんと正確に聞くようになるのです。聖霊の声を少し聞いているとしても、100%になるまでは、聖霊の声なのかそうではないのか、自分で聞き分ける訓練過程があるものです。ですから、まだ確実に聞き分けられない時は、むやみに断定することは慎むべきです。

夢や幻などの霊的な体験も同じです。たとえば、夢には神が下さる夢もありますが、自分の思いやサタンのはらぎによって見る夢もあります。だから、どんな夢でも「神様が下さった夢」と言うなら、正しくありません。また、ある人が「聖霊が言われた」と言うなら、聞いたほうは慎重にならなければならない。祈って正確に知る前には、軽率に「聖霊の声だ、そうではない」と断定したり無視せずに、慎重な姿勢になるべきです。

ところで、ある人は自分が罪を犯してサタンのはらぎによって災いに遭ったのに「神様が打たれた」と言います。また、事がうまく運べば「神様が祝福された」と言い、もつれると「神様が防がれた」と習慣的に言葉を変えて、神の御名を正しくないように使うのです。自分ではそれを信仰の告白だと言うけれど、真実な心からすることと、自分を目立たせて軽率な心から神の御名をみだりに使うことは全く違います。

まことにすべてのことに神を認める人なら、信実で慎み深い心で神の御名を口にすることに気をつけて、真理の中で行おうと努力するでしょう。

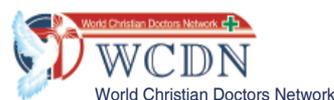
愛する聖徒の皆さん、心から神を尊ぶならば、当然神の御名をみだりに唱えるのではなく、すべてのことにおいて神を恐れるでしょう。それで神も皆さんを尊ばれ(第一サムエル2:30)、すべての言葉と行動にともにおられ、天国でも最も栄光ある座まで導いてくださいますよう、主の御名によって祝福して祈ります。



Tel: 82-2-818-7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: jujinkyung@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcnetv.org
e-mail: webmaster@gcnetv.org



Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

万民ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
www.manminnews.com
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市ククロ区デジタル路26キル29
TEL: 82-2-818-7063 FAX: 82-2-818-7048

何でも神に 答えていただける秘訣

<マタイ7:11>でイエス様が「してみると、あなたがたは、悪い者ではあっても、自分の子どもには良い物を与えることを知っているのです。とすれば、なおのこと、天におられるあなたがたの父が、どうして、求める者たちに良いものを下さらないことがありましょう。」と言っておられる。愛の父なる神は子どもたちが求めるものは何でも答えてあげたいと望んでおられるからだ。しかし、神に答えていただくとするなら、それにかなう条件を備えなければならない。はたしてその秘訣は何だろうか？

イエス・キリストを信じて、神の子どもとされた特権と祝福を思いきりいただいて、父なる神に栄光を帰す生き方をされるように。

1. イエス・キリストを信じてより頼んでいるのか？

イエス様はすべての町や村を巡って、御国の福音を伝え、伴うしるしでみことばを確かなものとされた。足のきかない人が立ち上がって歩き、ツァラアトがいやされ、盲人が目をあけ、口のきけない人が話をして、聞こえない人が聞こえるようになり、悪霊が出て行った。それでイエス様についての噂は広がって、イエス様が行く所ではどこでも人々が押し寄せた。

ある日、物ごいをするために道ばたにすわっていた盲人がイエス様がお通りになるという知らせを聞いて「ダビデの子のイエスさま。私をあわれんでください」(ルカ18:38)と叫んだ。イエス様についての噂をずいぶん聞いていたので、確かにに自分の目をあけることがおできになると心から信じたのである。

盲人が「ダビデの子のイエスさま」と言ったのは、イエス様が救い主として来られた方であることを信じるという信仰の告白だ。イスラエルの民なら誰でも、ダビデの子孫から救い主が生まれるということを知っていたからだ。このようにイエス・キリストを心から信じてより頼むとき、答えられることができる。

2. 神の公義にかなうように主を呼び求めて祈っているのか？

最初の人アダムがエデンの園で善悪の知識の木の実を食べる以前、すなわち、罪が入ってくる以前には、働かなくても神が与えてくださるもので豊かに生きることができた。しかし、神のことばに聞き従わないで善悪の知識の木の実を食べた後には罪が入ってきて、その時からは汗を流して苦しんで食を得なければならないようになった(創世記3:17)。

これが神が定められた法則、すなわち、神の公義である。人が汗を流して苦しんでこそ食を得ることが

できるように、私たちが神に答えていただくとするなら、身と心と思いとまことを尽くして、汗を流して主を呼び求めて祈る労苦をしなければならない。

それで、<ルカ22:44>に「イエスは、苦しみもだえて、いよいよ切に祈られた。汗が血のしずくのように地に落ちた。」とあり、ヨハネ11章には、死んで四日になったラザロをよみがえらせた時も、大声で叫ばれた場面があるのだ。

<ルカ23:46>には、イエス様が大きい声で「父よ。わが霊を御手にゆだねます。」と言われた後に息を引き取られたという記述がある。まして被造物の立場で人の力では不可能な問題に答えられようとするれば、主を呼び求めて祈るのは当然なことである

3. 全き信仰の行いを見せているのか？

<ルカ18:39>に「ダビデの子のイエスさま」と言いながら叫ぶ盲人を、弟子たちがたしなめるのが見られる。するとこの盲人はますます「ダビデの子よ。私をあわれんでください」と叫び立てながら切なる心で求める。まさにどんな状況でも移り変わらない、全き信仰を見せたのである。

もしこの人がたしなめられたとき、気を悪くしたり、気を落として黙ってしまったとすれば、目が見えるようになる祝福をいただけなかっただろう。しかし、答えられるための信仰が揺るがず確かだったので、決してその瞬間を逃さなかった。

<エレミヤ33:3>に「わたしを呼べ。そうすれば、わたしは、あなたに答え、あなたの知らない、理解を越えた大いなる事を、あなたに告げよう。」とあるとおり、本当に答えられたいと思うなら、どんな状況でも切にすがる、へりくだった姿勢を持たなければならない。

4. 上着を脱ぎ捨てる従順の行いがあるのか？

マルコの福音書10章で、盲人の物ごいバルテマイがイエス様が通られるという声を聞いて、大声で叫び立てて求めた。イエス様が彼を呼んで来るように言われると、上着を脱ぎ捨て、すぐ立ち上がって、イエス様のところに来た(マルコ10:50)。

ところで、物ごいの上着は、汚くてひどくにおいがするが、その人にとってまことに大切な必需品だ。自分のからだを守ってくれるたった一つの財産だからだ。バルテマイは、イエスという方は聖なるきよい方で、多くの人に恵みを与えていやしてくださり、貧しい人々に希望を与えて、病人に望みを与える良いお方だと知っていた。だから、においがして醜い服を着ていてはイエス様の前に出て行けないという良心の声を聞いたので、直ちに聞き従って、上着を脱ぎ捨てたのだ。

ここには、聖なる神にお会いするためには、醜くてにおいがするすべての罪を脱ぎ捨てるべきだという霊的な意味が込められている。したがって、神に答えていただくとするなら、心のうちにおられる聖霊が思い起こさせてくださる罪を一つ一つ悔い改めてきよい心になり、聖霊が働きかけられたことにためらわず聞き従わなければならない。

5. 自分の口で信仰を告白しているのか？

イエス様は信仰を持って叫び求める盲人に「わたしに何をしてほしいのか。」と尋ねられた。このようにイエス様が彼の願いを知っておられるのに、あえて尋ねられた理由は何だろうか？

神から答えをいただくとするなら、必ず信仰の告白が必要だからだ。自分の口で信仰を告白する時にはじめて答えられるのが神の公義なので、盲人は「主よ。目が見えるようになることです。」と告白して、そのとおりに答えられたのがわかる(ルカ18:41-43)。

1月支教会スケジュール

1月25日(日)	沖縄万民教会	権能いやし聖会(講師:山下好美牧師)	1月28日(水)	飯田万民教会	権能いやし聖会(講師:柳 承吉牧師)
1月25日(日)	東京万民教	権能いやし聖会(講師:崔ピョンラン牧師)	1月31日(土)	名古屋万民教会	癒しの集い(講師:時國みやこ牧師)
1月28日(水)	松本万民教会	リバイバルいやし聖会(講師:伊藤正明牧師)			

「死にたかった世、 今は神様の祝福のうちに 幸せがあふれています」

パク・インシク執事
(韓国、ムアン万民教会、
株ウリムE&C代表)



▲妻キム・ウンギョン執事、娘ソマン姉妹、
息子キョンミン兄弟と一緒にのパク・インシク執事

私は小学校を卒業した後ソウルに来て、昼は働いて夜は高卒認定試験の予備校に通って勉強しました。その後、全羅南道のクアンジュ広域市に行き、中華料理店のコック長として働きながら、1988年に結婚しました。でも私たちは性格の不一致でけんかが多く、父が母にしたように、私も酒に酔えば、立ち向かう家内を殴ったりしました。こんな自分を見て、私は「こんなふうにいるよりは死にたい」とよく思いました。

1993年からは電気の仕事を始めましたが、ギャンブルに手を出して多くの借金をかかえました。酒と暴力、ギャンブルまでするのですから、家内は酒に酔って氷酢酸を飲んで自殺を図ったりもしました。幸い新クアンジュ万民教会の聖徒さんに伝道されて、家内は2003年5月から教会に出席し始めました。

家内は教会に通いながら健康になって、幸せそうでした。私も家内を教会まで車に乗せてあげて、礼拝を何回かささげるようになりましたが、映像で堂会長イ・ジェロク牧師先生の説教を聞いてみたら、心が安らかで気持ちが良くなりました。新しくなりたいと、2004年1月から信仰生活を始めました。

そうしていたある日、主日を守らないで母と一緒に遊びに行き、事故に遭いました。このことで私は主日を守りながら酒とタバコも断ち切って、教会で奉仕もしながら、熱心に信仰生活をしました。新たに始めた消防設備業もうまくなりました。

けれど、2008年頃から全羅南道の建設業界に不況が来て、私が営んでいた会社も大打撃を受けて、3~4億ウォン(約3~4千万円)の借金を負うようになりました。苦しみもあり、私はより所を探して世の友だちに会うようになりました。再び以前の生活を追って酒、女、ギャンブルにはまってしまうようになりました。3か月くらい放蕩しながら生きているうちに、心で「やめなさい。やめなさい。やめなさい」という声を聞いて、目を覚ました。

私は2009年1月から4月まで三日断食を七回しながら、徹底的に悔い改めました。また、悔い改めと決断の心を込めて、堂会長先生に

手紙を書きました。2009年5月、堂会長先生は私を叱るのではなく、温かなまなざしで微笑みながら「執事さん、今まで積んできたものが全部崩れてしまいました」ともどかしそうに言ってくださいました。それでも私は赦してくださった神様に感謝して「涙でとりなしの祈りをしてくださった堂会長先生の愛に報わせていただくために、どうすべきだろうか」と探り窮めました。

2010年11月頃からは、ムアン万民教会に出席しながら本格的にみことばどおり生きようと努めて、懸命に働きました。すると事業の場にも祝福が臨んだのです。2013年には約57億ウォン(約5億7千万円)相当の工事を受注できて、事業規模が大きくなっていきました。他の会社は仕事なくて社員を減らしているところでしたが、うちの会社には着実に仕事が入ってきました。

また、2013年10月には、私のような人に出会って変えさせてくださった父なる神様と主の愛、新しい人生を送れるように真理のみことばで養い育ててくださった堂会長先生の愛を、心の奥深く再確認する時間がありました。出勤する前、1時間ほど祈れば、悔い改めの涙がたくさん流れました。この時間を通して、いつも喜んでいて、絶えず祈って、すべてのことについて感謝できる信仰の岩の上に立てました。

2014年新年からは、一日中現場で仕事をしていくら疲れていても、家に帰ればシャワーをした後、清潔な服に着替えて、正座して聖書を精読しました。「しなさい、してはならない、守りなさい、避けなさい」とあるみことばを記録して、その心を耕すために祈っていきました。父なる神様と主の愛を深く悟る幸いな時間でした。また、神の国が広げられることならば、心を尽くして献金を力いっぱいしました。すると、蒔けばその刈り取りもするようになる神様が事業の場にも驚くべき祝福を下さいました。

何より大きい祝福は、美しい御霊に属する心を耕して、神様に愛されて認められたことです。今は家族が一つになり、毎日祈って、教会でも手本になる幸せな家庭になりました。死にたかった世、今は生きがいがあります。人生のまことの価値と幸せを悟るようして祝福された神様に、すべての感謝と栄光をお帰します

「娘が結婚7年目で女の子を授かりました」

杉浦春子執事
(日本、名古屋万民教会、76歳)

血液不適合による妊娠で生まれた長男正彦が障害を負ってしまい、そのことによって私は様々な偶像にすがって助けを求めましたが、最後に教会に導かれました。1996年3月より、ある方の紹介で名古屋万民教会で信仰生活を始めました。

その年に飯田で開かれた信州リバイバル聖会に参加することができ、そこで堂会長イ・ジェロク牧師先生にお会いし、「すごい方に出会ったなあ」と思いました。堂会長先生に現れる神の力で起きたみわざを見て「すごいことが起こっているなあ。正彦もいやしてもらえるかな」と思い、翌年からソウルにある本教会の「二回連続特別リバイバル聖会」にはほぼ毎年参加しました。そこで賛美の中で手をたたきながら涙を流す長男の姿も見ました。私は神様の御手を感じて、とても感謝しました。

長男は今では礼拝もきちんとささげて、自分から献金もするだけでなく、体も健康になって、作業所での仕

事も喜んでしています。私自身も卵巣腫瘍のため手術を受けましたが、堂会長先生の祈りを受け、健康になりました。

このような家族のため献身的に助けてくれている末娘宏美が結婚しても子供に恵まれませんでした。淋しい思いをしながら病院に通いましたが、思わしくなく、日は過ぎていきました。私は「神様、なんとか子どもを授けてください」と切に祈っていました。

2013年、牧者が初めの声を発せられ、その恵みにすがって、旧正月に本教会を訪問される担任の時國みや子牧師先生にお願いして、娘の写真と心を込めて準備したお礼を持って行っていただき、堂会長先生に祈っていただきました。する

と先生の時間と空間を超えた写真の祈りを通して、5月にみごもりの恵みにあずかることができました。

今年1月、無事に女の子、花が生まれました。本当にうれしくて、神様と堂会長先生に心より感謝しております。



▲左より娘の佐藤宏美さんと孫娘の花ちゃん、
イ・ヒソン牧師、杉浦春子執事、時國みや子牧師

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

・イエス・キリスト飯田万民教会

〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>

・名古屋万民教会

〒465-0014 名古屋市長東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

・イエス・キリスト山形万民教会

〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

・イエス・キリスト別府万民教会

〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

・イエス・キリスト大阪万民教会

〒591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.osmanmin.com/>

・イエス・キリスト旭川万民教会

〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

・イエス・キリスト東京田端万民教会

〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

・イエス・キリスト松本万民教会

〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

・イエス・キリスト舞鶴万民教会

〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

・岡山万民教会

〒706-0002 岡山県玉野市築港1丁目7-26
T) 0867-72-7276

・イエス・キリスト東京万民教会

(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

・イエス・キリスト沖縄万民教会

〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号
T) 098-988-9472